

Outlook (classic) (SSL/TLS設定有り)



【1. デスクトップやスタートメニューより 『Outlook (classic) 』をクリックして起動して下さい。



Outlook (classic)



2. 左上にある『ファイル』タブをクリックし、 『アカウントの追加』をクリックしてください。





3. 設定画面が表示されますので、
 入力欄にメールアドレスを入力し、その下にある
 『詳細オプション』をクリックしてください。





■ 4. 『自分で自分のアカウントを手動で設定』に チェックし、『接続』をクリックしてください。





┃5. 『詳細設定』の画面が表示されますので 『POP』をクリックしてください。

				×
💁 Outlook				
詳細設定				
0	0	E	G	
Office 365	Outlook.com	Exchange	Google	
		EX		
POP	IMAP	Exchange 2013 以前		
前に戻る				



● 6.パスワード入力画面が表示されますので、
 設定通知書に記載されている、メールパスワードを
 入力し、『接続』をクリックしてください。

POP アカウントの設定	; (別のユーザー)	×
パスワード *******	<u>ົ</u>	
前に戻る	接続	



▼7. セキュリティ警告がでましたら、 『いいえ』を選択してください。



 \times

8.問題が発生しましたという画面がでましたら、 『アカウント設定の変更』をクリックします。

問題が発生	Eしました
指定した暗号 SMTP)サー 7カウント設定	化方式を使用して送信 (SMTP) サーバーに接続できませんでした。送信 バーの暗号化方式を確認して、もう一度お試しください。 の問題をトラブルシューティング
\rightarrow	ではない場合
→ アカウ	ント設定の変更
> 1	ルシューティング

再試行



9.設定画面が表示されますので、 下記の通りにそれぞれ入力します。 入力が終わりましたら『次へ』をクリックします。

○ 「月のユーザー」 ○ 「日本の「「「「「」」」」 ○ 「「「」」」 ○ 「「」」」 ○ 「「」」」 ○ 「「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」」 ○ 「」」 ○ 「」」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」」 ○ 「」 ○ 「」 ○ 「」 ○ 「」 ○ 「」 ○ 「」 ○ 「」 ○ 「」 ○ 「」 ○ 「」 ○ 「」 ○ 「」 ○ 「」 ○ 「」 ○ 「」	POP / ルリノトの設定	
 受信メール サーバー <u>設定通知書記載の受信サーバー</u> ポート 995 ✓ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要 □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 送信メール サーバー <u>設定通知書記載の送信サーバー</u> ポート 465 暗号化方法 <u>SL/TLS</u> ✓ □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 シヤモージ配信 □ 既存のデータ ファイルを使用 		<u>(別のユーザー)</u>
サーバー 設定通知書記載の受信サーバー ポート 995 ✓ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要 □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 送信メール サーバー 設定通知書記載の送信サーバー ポート 465 暗号化方法 SSL/TLS ↓ □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 メッセージ配信 □ 既存のデータファイルを使用	受信メール	
 ✓ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要 □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 送信メール サーバー 設定通知書記載の送信サーバー ポート 465 暗号化方法 SSL/TLS ↓ □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 メッセージ配信 □ 既存のデータファイルを使用 	サーバー 設定通知書記載の受信サーバー ポート	995
 □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 送信メール サーバー 設定通知書記載の送信サーバー ポート 465 暗号化方法 SSL/TLS □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 メッセージ配信 □ 既存のデータファイルを使用 	✔ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要	
送信メール サーバー 設定通知書記載の送信サーバー ポート 465 暗号化方法 SSL/TLS 、 ロ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 メッセージ配信 回 既存のデータ ファイルを使用	セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオン	が必要
サーバー 設定通知書記載の送信サーバー ポート 465 暗号化方法 SSL/TLS ↓ □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 メッセージ配信 □ 既存のデータ ファイルを使用	送信メール	
9 八 ■ MARAWARE HOW A CHILY 1001 暗号化方法 SSL/TLS → □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 メッセージ配信 □ 既存のデータ ファイルを使用	サーバー 設定通知書記載の送信サーバー	ポート 465
暗号化方法 SSL/TLS 、 ロキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 メッセージ配信 既存のデータ ファイルを使用 		
 □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 メッセージ配信 □ 既存のデータ ファイルを使用 	暗号化方法 SSL/TLS >	
メッセージ配信 回 既存のデータ ファイルを使用	 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオン 	が必要
□ 既存のデータ ファイルを使用	メッセージ配信	
金四	□ 既存のデータ ファイルを使用	
◎炽	参照	
	前に戻る	次へ
前に戻る		
<u>前に戻る</u> 次へ		
前に戻る 次へ		



┃ 10. もう一度パスワード画面が表示されますが、 そのまま『接続』をクリックしてください。

<u>(別のユーザー)</u>
6
接続



 \times

11.『アカウントが正常に追加されました』と 表示されますので『完了』をクリックしてください。 以上で設定は終了となります。

※Outlook mobileをスマートフォンにも設定するのチェックは外してください。

💁 Outlook	
アカウントが正常に追加されました	
РОР	
別のメール アドレスを追加	
別のメール アドレスを追加 メール アドレス 次	^
別のメール アドレスを追加 メール アドレス 詳細オプション へ	^
別のメール アドレスを追加 メール アドレス 詳細オプション へ ご 自分で自分のアカウントを手動で設定	^
別のメール アドレスを追加 メール アドレス 詳細オプション へ ご 自分で自分のアカウントを手動で設定	^
別のメール アドレスを追加 メール アドレス 次	^

